

# 日本古代国家の 農民規範と地域社会

坂江 涉 著

A5判・四五〇頁 / 定価: 本体9,000円(税別)

ISBN978-4-7842-1787-8

【二〇一五年九月刊行予定】

古代の過酷な生活環境のなかで、社会の維持や人口の再生産はいかになされたのか。

「農民規範」と「浮浪人」をキーワードに国家が地域社会に期待した農民像、さらには律令国家の社会統治原理を明らかにする。その一方、風土記や記紀にみえる神話や伝承、民間歌謡を素材として村落における農民結合のあり方、族長層と農民との支配―庇護関係を論じ、国家と地域社会の関係を双方の視点から分析する。

また古代の国際交通を視野に入れることで、大陸諸国との諸関係の中で日本古代国家の特質を説明する。

## ● 予定内容目次 ●

序章 本書の課題と構成

研究潮流と今日的通説 / 吉田孝説への疑問と方法  
視角 / 本書の構成

### ◎ 第一部◎ 日本古代国家の農民規範と浮浪人

#### 第一章 日本古代の力田について

古代中国における力田 / 日本古代における力田 / 力田政策の思想的背景

#### 第二章 律令国家の農民規範と浮浪・逃亡

古代中国の農民規範と分業論的社會編成原理 / 日本古代の農民規範と浮浪・逃亡 / 力田的な農民規範の担い手と地域社会の現実

#### 第三章 律令国家の社会編成の転換と浮浪人認識

「不論士浪」策の登場 / 律令国家の浮浪人認識と「不論士浪」策の登場 / 律令国家の社会編成原理の転換とその前提 / 伊治公岩麻呂の「蜂起」と人民的交通

### ◎ 第二部◎ 古代の共同体と地域社会

#### 第一章 古代女性の婚姻規範―美女伝承と歌垣

根日女と引田部赤猪子の説話 / 歌垣と女性の婚姻規範 / 「皆婚」規範の形成と古代の生活環境

#### 第二章 人を取り巻く自然・社会環境と古代の共同体

古代の歌垣 / 婚姻と出産(生殖)をめぐる共同体行事 / 生命・生存の維持をめぐる村の自立性

#### 第三章 「国占め」神話の歴史的前提

古代の食膳と勸農儀礼 / 「国占め」神話の全体的特徴 / 「国占め」の食膳儀礼 / 「国占め」のための勸農行事

### ◎ 第三部◎ 古代の水陸交通と境界の呪術・祭祀

#### 第一章 古代国家とミナトの神祭り

ミナトの呪術・祭祀伝承 / ミナトの自然環境と信仰の場 / 古代国家の海洋祭祀と海部の編成 / 神戸・西摂地域から明石海峡の海人とその動員編成

#### 第二章 古代国家と敏売崎の外交儀礼

敏売浦と敏売崎の外交儀礼 / 神酒と肴の共同飲食 / 古代国家にとつての神戸・西摂地域

#### 第三章 「播磨国風土記」からみる地域間交通と祭祀

出雲国の関連説話の特徴 / 六世紀後半以降の出雲 / 播磨間交通と往来者による境界祭祀 / 境界祭祀の重層性と出雲の「荒ぶる神」

### 終章 日本律令国家と地域社会


日本律令国家による社会編成 / 律令制下の地域社会と共同体 / 今後の課題

#### 初出一覧 / あとがき / 索引

さかえ・わたる：一九五九年大阪府生、一九八二年滋賀大学経済学部卒業、一九八四年神戸大学文学部卒業、一九九二年神戸大学大学院(博士課程)文化科学研究科単位取得満期退学。博士(文学)。  
現在、兵庫県立歴史博物館・研究コーディネーター。

思文閣出版

〒605-0089 京都市東山区元町355 tel. 075-751-1781 fax. 075-752-0723  
http://www.shibunkaku.co.jp E-mail: pub@shibunkaku.co.jp

注文票		発行: 思文閣出版		(京都 取引コード 3402)	
冊数	冊	日本古代国家の農民規範と地域社会		本体9,000円(税別) ISBN978-4-7842-1787-8	
お名前		tel			
		e-mail			
ご住所	〒				
送本方法	代引 (書籍代+消費税+送料400円を現品と引き替えにお支払い、代引手数料は弊社負担) ◎ 最寄りの書店・ネット書店でもお買い求め、お取り寄せできます ◎				

本書HPのQRコード

**古代日本の衣服と交通 装う王権 つなぐ道**

武田佐知子著

衣服が着用される儀礼の空間としての都と地方が、連続した人工的空間としての道路で結ばれていること、その道路の国家と公民における意味、そこでの衣服の機能などを考察の対象とした諸論考を冒頭に配し、古代の中国や朝鮮半島の衣服を継受しながら形成されてきた日本列島の衣服制を見通す。

▶A5判・420頁／本体 6,800円(税別)

ISBN978-4-7842-1723-6

**交錯する知 衣装・信仰・女性**

武田佐知子編

編者の大阪大学退職を記念し、学縁に連なる31名が衣装・信仰・古代史の諸相・女性・文化の交錯をテーマに最新の研究成果を持ち寄る。

【内容】平安貴族における愛のかたちと衣服のかたち／菅原道真「能書」説の諸相とその展開／難波長柄豊碯宮の造営過程／日本古代における婚姻とその連鎖をめぐって／絲綢を運んだ南海の船舶と文化 他

▶A5判・688頁／本体 12,000円(税別)

ISBN978-4-7842-1738-0

**平安時代貿易管理制度史の研究**

渡邊誠著

9世紀以降、日本の対外交渉は朝鮮半島・中国大陸から来航する海外の商人(海商)によって担われてきた。従来、平安時代の貿易に対する国家の関与は、内外の交易者と対立的に捉えられることが多かったが、本書では海商の貿易活動を国家が管理する「制度」を中心にすえて、その消長を明らかにすることで、新たな貿易史像を呈示する。

▶A5判・396頁／本体 7,000円(税別)

ISBN978-4-7842-1612-3

**日本古代商業史の研究**

中村修也著

思文閣史学叢書

人間の生活は商人による多様な交易によって支えられ営まれている。本書では、これらの商人や市に関わる人々の存在形態を、交易の発生から出雲・平城京・平安京などにおける都市空間の生活の場で解析し、日本古代における商人と商業の実態を明かす。

▶A5判・432頁／本体 7,200円(税別)

ISBN4-7842-1268-X

**日本古代地域史研究序説**

西別府元日著

具体的にどのような問題意識と切り口をもって史資料を読みとっていくのかという、古代地域史研究の方法論的深化を模索する試み。それぞれの時代のなかで、再生産はどのような構造と展開をみせていたのか、耕地や山野河海との関係性はどのように維持されていたのか等々、いくつかの地域における具体的な事例を通して究明。

▶A5判・324頁／本体 6,800円(税別)

ISBN4-7842-1142-X

**律令国家の展開と地域支配**

西別府元日著

思文閣史学叢書

律令国家における、土地に対する国家的管理の実相、民衆掌握の様相、地域社会と国家との関係——この三つの視点から8～9世紀の諸政策を対比的に分析・検討し、律令国家支配の理念とその構造的変化を追究する。

▶A5判・400頁／本体 8,200円(税別)

ISBN4-7842-1111-X

**仁明朝史の研究 承和転換期とその周辺**

角田文衛監修／古代学協会編

仁明朝史研究会の研究成果を元に、様々な分野・視点から仁明朝期の面貌性を解き明かす論文集。【内容】九世紀東部ユーラシア世界の変遷—日本遣唐使関係史料を中心に／九世紀の調庸制—課丁数の変化と偏差／九世紀の輸送体系／「化他」の時代—天長・承和期の社会政策と仏教／平安京野寺(常住寺)の諸問題／銭貨と土器からみた仁明朝 他

▶A5判・356頁／本体 7,000円(税別)

ISBN978-4-7842-1547-8

**紀伊古代史研究**

宋原永遠男著

紀伊の古代史研究を深めた永年の成果。第1部では紀国造と名門貴族である紀朝臣の考察と倭政権との関係などを扱い、第2部で8～9世紀の紀伊に関する経済・文化を論じ、第3部には古文書研究を収録。

【内容】鳴滝倉庫群と倭王権／紀朝臣と紀伊国／紀氏再考／紀氏と倭王権／和泉南部地域と紀伊／律令時代紀伊国における経済的発展 他

▶A5判・430頁／本体 7,500円(税別)

ISBN4-7842-1199-3

**※日本古代の伝承と歴史**

渡里恒信著

『続日本紀研究』などに掲載されてきた諸論考をまとめる。大化前代における王権と氏族の諸様相を『古事記』と『日本書紀』などの伝承史料から解き明かした論考を第1・2篇に収録し、第3篇では平安初期の特徴的な君臣関係をテーマとして取り扱う。

▶A5判・372頁／本体 6,000円(税別)

ISBN978-4-7842-1403-7

**日本古代養鷹の研究**

秋古正博著

律令国家体制の成立・展開期における養鷹の実態を究明して、放鷹文化の構造を解明。東アジアの国際情勢と照応しながら、朝鮮半島系と中国系という二極の放鷹文化の伝統意識を動的に捉えることにより、単なる遊興の道具ではない放鷹文化の展開を明らかにする意欲作。

▶A5判・280頁／本体 6,500円(税別)

ISBN4-7842-1181-0

**日本国家の史的特質 [古代・中世]**

大山喬平教授退官記念会編

古代・中世の国家をテーマとした書き下ろし論文31本収録。【内容】良賤制の構造と展開／遠江国浜名郡輪租帳の史料性格／太宰府財政機構論／古代寺院の機能／平城宮その後／撰関期の受領考課制度／国司制度の変遷と知行国制の形成／辞官申任の成立／興福寺院家領庄園の形成／大宝二年西海道戸籍と班田 他

▶A5判・796頁／本体 15,000円(税別)

ISBN4-7842-0937-9

**日本社会の史的構造 [古代・中世]**

大山喬平教授退官記念会編

古代・中世の社会をテーマとした書き下ろし論文32本収録。【内容】地頭領家三分一考／村の將軍／平安京と風水／九世紀農村の経営と労働編成の一考察／都市手工業者形成論ノート／平安時代東大寺の組織と財政／中世成立期の地域開発と聖／長門国正吉郷の中世／庄園公領制再編成の一前提／半済武家地の成立と展開 他

▶A5判・774頁／本体 15,000円(税別)

ISBN4-7842-0936-0

**日本古代文書研究**

渡辺滋著

古代中国から文書主義を継受した段階にはじまり、最終的にそれを換骨奪胎して日本的な新秩序として再編成するまでの諸過程を、日本古代社会で作成・利用されたおもな文書形式(符・斤宣・下文、移、牒、解など)を対象として分析。

▶A5判・480頁／本体 9,200円(税別)

ISBN978-4-7842-1715-1

**日本古代都市史研究 古代王権の展開と変容**

堀内明博著

長岡京の東宮と左京東院、平安京の条坊と市・町の形態、宅地と建物配置などの王朝都市から、白河・鳥羽殿、源氏・平氏の館などの中世前期都市まで、都城の展開と変容過程を時系列的に分析し、古代王権のあり方を考古学の成果を踏まえて解明した一書。掲載図版多数。

▶B5判・514頁／本体 15,000円(税別)

ISBN978-4-7842-1457-0

**日中親族構造の比較研究**

官文娜著

思文閣史学叢書

近代以降、日本は西洋異文化(近代文化)との融合を果たしたが、中国では不可能であったのはなぜか。本書は日中親族集団の構造を手がかりとして、日本が中国の親族文化、特に宗族制度を受容しなかった理由、またともに「アジア文化圏」に属する両国の、近代以降における西洋異文化との衝突の原因と融合の条件を探る。

▶A5判・430頁／本体 7,200円(税別)

ISBN4-7842-1241-8

**東アジアのなかの日本**

上田正昭著

折口民俗学を継承する著者の昨今の論文や講演録などを選んで収録。日本列島の歴史や文化の実像をよりあざやかにするために、海を媒介とするアジアとのかかわり、とりわけ東アジアとの関係を重要なテーマとしてきた著者がまとめた最新の一書。

▶46判・376頁／本体 2,400円(税別)

ISBN978-4-7842-1479-2

インタビュー・エッセイや新刊情報を掲載した広報誌『鴨東通信』を年4回無料でお送りしています。

電話・fax・Eメールでお申し込み下さい。※印の書籍は外函・カバーに汚れ・傷みがございます。